

令和7年度第1回金沢市景観審議会

日時 令和7年5月14日（水）午前10時00分～午前12時00分

会場 金沢市第一本庁舎7階 全員協議会室

出席委員：福光会長、馬場先副会長、川崎委員、中川委員、能木場委員、
蜂谷委員、森田委員、山崎委員、五十川委員（代理：中川）、田中委員

欠席委員：麻生委員、新家委員、岡谷委員、中森委員、本康委員、柳井委員、越田委員

事務局：都市整備局	高木局長
景観政策課	山田課長、福塚補佐、谷保技師、堀田技師
都市計画課	大家課長
緑と花の課	荒井課長補佐
建築指導課長	石田課長補佐
歴史都市推進課	池上係長、河村技師
文化財保護課	本光課長

1 開会

2 都市整備局長あいさつ

3 議事

報告事項

令和6年度 専門部会審議報告

寺社風景保全部会

・・・資料 1

※以下非公開

意見聴取

その他

[報告事項]

・令和6年度専門部会審議報告

————資料1 寺社風景保全部会————

(事務局)

寺社風景保全部会についてご報告いたします。資料番号1をご覧ください。令和6年度寺社風景保全部会を令和7年2月4日に開催し、2件の伝統的寺社建造物修復事業の案件についてご審議いただきました。

こちらが案件の位置図になります。資料の左下、旧北国街道沿いに位置する誓入寺の本堂と山門の2件となります。

誓入寺の事業概要になります。区域は、伝統環境保存区域・旧街道街並み区域になります。資料右下、本堂高欄に文化12年の刻印があることから、建築年代はこの時期と推定しております。本堂、山門いずれも修理の履歴は不明であり、本堂は外壁の修理、山門については、屋根と外観の修理を行います。場所は、旧北国街道沿い、花園小学校の北側に位置します。

まずは本堂について説明いたします。本堂の右側の外観が工事部分となります。能登地震により、漆喰の落下がありましたので塗り直します。そのほか、経年による傷みがある下見板、庇、格子戸の修理を行います。

つづいて山門になります。こちらは境内地側になります。地震により瓦、土壁の落下がありました。瓦については葺替えとありますが、既存瓦の再利用を検討します。土壁、下見板については同様の仕様で修理を行います。また、柱・土台の傷みが激しいので、交換し軸部の傾きを調整します。右下写真、軒付けの腐食については今回の工事にて併せて修理いたします。

最後に、山門の道路側になります。写真にあるように地震で瓦の落下やずれ、漆喰壁のはがれがありました。屋根については同様に、再利用を検討したうえで修理を行います。こちらも下見板、漆喰壁、柱・土台の修理を行います。

本堂、山門ともに傷んだ部分の修理となり、工事後のデザインに変更はありません。いずれも、歴史ある寺社の価値を維持・向上する修理方針であり、修理内容については、特に問題の無い旨了承をいただきました。現在は図面・見積の調整中であり、早ければ6月中旬より工事着手の予定となっております。寺社風景保全部会の報告は以上となります。

————部会長から補足説明————

(C委員)

今説明いただいた通りで、検討地震に伴う被害の復旧とそれ以外の経年劣化によるところの周囲へ仕様の変更を伴うものではないので、今後の維持保存のためにも必要な修理だ

というふうに思われます。

(会長)

ありがとうございます。他、ご質問、ご意見等ございませんか。このエリアには、地震の被害による修繕補修の要望はたくさんありますか。

(事務局)

この旧街道沿いのエリアについては誓入寺の他に、伝統的寺社建造物修復事業ではありませんが、金澤町家再生活用事業において、地震によって町家の屋根の瓦がずれたりだとか、土蔵の土壁が落下したという被害の報告があり、今年度、土蔵の修理を行う案件が1件ございます。

(会長)

寺社関係はあまり申し込みがないものなのですか。

(事務局)

寺社風景保全区域では小立野の寺院の崩落について、修復事業を進めております。

(会長)

市内には、被害にあっている寺社も多いようですが、申し込みの方法など、知らない神社も多いのかもしれません。

(I 委員)

重伝建地区内での被害はあるんでしょうか。

(事務局)

重要伝統的建造物群保存地区内についても、お寺であったり町家の地震被害を確認しております。

(会長)

それでご質問等ございませんか。ないようでございますのでこの報告について了承するということでよろしいでしょうか。

〈異議なし〉

・意見聴取 ※非公開

・その他　※非公開
閉会